

6月16日に〔近畿地方建設局 事故調査委員会〕開催

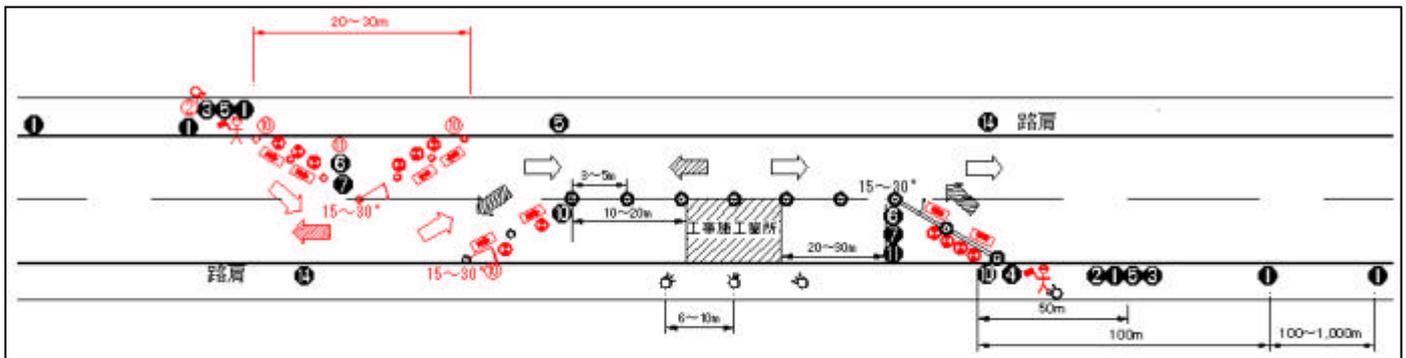


近畿地方建設局における『事故調査委員会』が、本局内委員、事務局委員等の出席により、6月16日（水）に開催されました。

近畿地方建設局『事故調査委員会』は、直轄工事に関する発生事故の発生状況・作業環境等について、発生要因・事故原因等を究明すべく平成4年度に設置されました。

委員会においては、平成10年度の地建管内における直轄工事関連事故の発生状況等について報告され、続いて、平成7年度～平成10年度における発生事故の分類・整理等から、近年、第三者に関連した現道上のもらい事故等が増加する傾向が見られることから、工事関係者に対する一層の安全確保と再発防止対策を図るべく「請負工事関係事故に関する緊急報告・提案」（平成10年11月）について、「現道上のもらい事故安全対策に係る追加保安施設設置（案）について」を事故調査委員長（技術調整管理官）名で通知し、試行する方針が決定されました。（下図参照）

【 A - 2 規制標準図 】



【備考】

- ①の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。
- 昼間作業は、照明灯と保安灯を除く。
- 赤色回転灯及び停止線は、警察との協議により停止線を設置する。

- 「道路工事の安全施設設置要領（案）」を考慮し、標示板・矢印板は、高輝度反射式を原則とする。

黒(①)：標準図による保安施設
赤()：保安施設等の追加(案)

保安施設標準様式図			追加保安施設様式図		
① 警戒標識(213) (工事警戒)		⑥ 標示板 (工事案内)		照明灯	
② 警戒標識(211) (車線減少警戒)		⑦ 標示板 (規制案内)		バリケード	① 警戒標識(211) (車線減少警戒)
③ 警戒標識(212-2) (交互通行警戒)		⑩ 黄色回転灯 (AVライト)		セーフティコーン (内照式)	黄色回転灯 (AVライト)
④ 規制標識(311-E) (方向規制)		⑪ 内照式標示板 (規制標示)		交通整理員	内照式標示板 (規制標示)
⑤ 規制標識(329) (速度規制)		⑭ 標示板 (工事区間終了)		照明灯	セーフティコーン (内照式)
					クッションドラム

6月の事故速報

(平成11年6月30日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
6月1日 1:15	和歌山県	舗装修繕工事において、片側交互規制で舗装版切断作業中、規制端部で誘導中の交通整理員が直進してくる一般車を停止させようとして合図を送ったが、一般車は減速せずそのまま直進し、よけきれなかった交通整理員に接触、交通整理員が跳ね飛ばされ負傷した。 〔骨盤骨折等 重傷〕
6月4日 9:45	京都府	共同溝工事に伴う型枠材の片付作業で、ユニック車(4t)により仮置場への搬出作業を行っていたが、型枠材を積み込み後、ブームの収納状態を確認せず、ブームを上げたまま府道を走行し、道路上空横断架線(NTT ケーブル:5.3m)にブームの先端を引っ掛け、架線と共架電柱(関西電力)2本を損傷させた。なお、復旧作業のため、周辺地区に約2時間の停電を生じている。 〔停電(関電) 周辺地区71世帯、架線損傷(京阪)、レストラン“サンマルク”等〕
6月5日 13:30	大阪府	河川維持作業における堤防除草作業において、パロネス集草機(自走式)により施工区域外の高水敷で集草作業を行っていた運転作業員が集草機の下敷きになっているのを発見し、救急搬送したが、運転作業員は胸部を強く圧迫されており、既に死亡していた。 〔死亡〕
6月7日 15:45	兵庫県	共同溝工事において、片側5車線の内、路肩側2車線を交通規制していた所、路肩側を走行中の一般車(タクシー)が車線変更しようとしたが、併走車がいたため車線変更できずそのまま直進し、規制区域内の保安施設等に追突した。 〔物損(単管バリケード、クッションドラム等損傷)〕
6月8日 11:10	滋賀県	舗装修繕工事区間にある十字交差点において、一般車の交通誘導中、国道を誘導していた交通整理員と交差する町道の交通整理員との連絡ミスにより、国道を走行中の一般車に町道より走行してきた一般車が接触し、一般車(2台)が破損した。 〔物損(右フェンダー等損傷)〕
6月9日 16:20	兵庫県	トンネル工事用道路設置工事において、発生残土を処分場へ運搬中、工事用道路と一般道(町道)との交差点で一旦停止後、交通整理員からの指示を見誤って交差点に進入したため、交通整理員の指示により進入してきた一般車(乗用車)に接触し、一般車の左前部が破損した。 〔物損(乗用車 左側面一部損傷)〕
6月9日 16:45	滋賀県	情報管路設置工事において、2車線道路の中央部(ゼブラ帯)を交通規制し、情報管路埋設後における仮復旧工事中、一般車の前方不注意により、工事規制区域内に進入、保安施設をはね飛ばした後作業車に衝突して停止した。 〔物損(工事用看板、作業車 前部損傷)〕
6月11日 1:00	兵庫県	道路防災工事において、交通整理員及び信号機により終日片側交互交通規制を行っていた所、停止位置で一般車(2台)が停車していた所へ後続のユニック(6t)が追突した第三者同士の玉突き事故(3台)で、追突された運転手が負傷した。 〔頸椎捻挫 全治1週間、物損(セミトレーラー 工具箱・防護パイプ損傷)〕
6月11日 17:30	京都府	交差点改良工事に伴う歩道部の安全対策のため路肩部にネットフェンスを設置していたが、交差点内の横断歩道を通行しようとした歩行者(中学生)と交差点へ進入した一般車(乗用車)が接触し、横断歩行者が負傷した。 〔打ち身・捻挫等 全治 3日間〕
6月12日 13:35	大阪府	河川維持作業における堤防法面の除草作業において、枯れ草等の焼却作業中、堤防上の兼用道路を交通整理員の誘導により通行していた一般車が、焼却作業で発生した煙等により視界不良となり、路肩で停車して消火中の作業車に追突した。 〔物損(作業車 後部一部損傷)〕
6月15日 3:40	京都府	河川維持作業における堤防天端上の除草作業を肩掛式草刈機(ハドガイト)で行っていたところ、ハドガイトの刃先が小石・雑草等を跳ね飛ばし、飛散した小石が堤防去福に駐車していた一般車に当たり、フロントガラスが破損した。 〔物損(フロントガラス等損傷)〕
6月18日 0:25	京都府	情報BOX設置工事において、片側2車線のうち路肩側車線で工事施工のための試掘調査(6月15日実施)を行い仮復旧した舗装版が何らかの要因で沈下したことから、路面に段差(約9cm)が生じ、走行中の一般車5台が破損した。 〔物損(一般車5台)〕
6月18日 10:25	大阪府	河川維持作業において、除草作業で発生した枯草を処分するためダンプトラックに積み込み、処分場へ搬出、処分場のゴミ投入庫前に停車して荷台のドアを開けようとしたが、開かないため荷台を上げ扉を開けた所、枯草が落ちてきて作業員が押され処分場のゴミピットへ転落、負傷した。 〔右足踵骨折等 全治2ヶ月〕
6月20日 11:20	和歌山県	舗装修繕工事において、片側1車線の工事区間を自動二輪車が走行中、左カーブ手前で転倒し反対車線の路側ガードレールに接触していたところを発見された。なお、自動二輪車運転手は胸部を強打しており約6時間後に死亡した。 〔死亡(出血性ショック死)〕
6月30日 11:45	大阪府	植栽管理補助作業において、発生した刈草を堆肥化するため粉砕機によるチップ化作業中、午前中の作業が終了したことから、移動しようとした作業員が立ち眩みを起こして転倒し、転倒したはずみで側溝に側頭部を打ち、負傷した。 〔頭部打撲 軽傷〕